

湯前小学校 校長室だより		令和4年 10月27日 第8号 文責 吉村 和仁
---------------------	--	-----------------------------------

○心に残る一言（ひとこと）

人には誰でも、「心に残る一言」があるのではないかと思います。先日、人権教育の研修会に参加しましたが、その中で、ある方のお話を聞いて、言葉のもつ力について改めて考えてみました。

その方は、山鹿市でALT（外国語指導助手）をされている方です。ブラジルのご出身で、子どもの頃、学校の先生から「あきらめるな。」という言葉がいつも聞かされていたそうです。

山鹿市でのALT勤務が決まり、ある中学校に赴任したところ、正門の大きな看板に「あきらめない 絶対に あきらめない」と書かれているのを目にされたそうです。その瞬間、自分が子どもの頃に先生から言われていた言葉がよみがえってきたとのことでした。そして、現在、ALTとして英語指導をされながら、「あきらめないで」と、児童生徒にメッセージを送っているということでした。

世の中には、先人の言葉（名言、金言）が残されています。これによって、人生の様々な場面で、勇気づけられたり、心を癒（いや）されたりした経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回の研修会では、有名人ではなくても、誰かの一言が、その人の生き方に影響を与えるということを実感しました。

大人として、子どもが勇気をもてるような、元気になるような言葉をかけてあげたいものです。

○夕暮れが早くなりました。安全運転に気を付けましょう。

山鹿市内の交差点で信号待ちをしていると、高校生が自転車に乗って目の前の横断歩道を通っていきました。その直後、同じ横断歩道を2人の中学生が自転車を押しながら通っていきました。交通ルールとして知っているのか、それとも交通ルールを守ろうとする意識が違うのかはわかりません。自動車でも同じようなことがあります。人吉・八代間の高速道路トンネルで、ライトを点けない方がいらっしゃるの、私としてはとても気になっています。

速度は控えめ、早めの点灯で、安全運転を心がけていただきたいと思います。

○令和4年度湯前町総合防災訓練について

10月30日（日）に、湯前町総合防災訓練が行われます。

訓練の一環として、湯前小学校を会場として「ヘリによる住民の救助訓練」が行われます。訓練自体は9時30分から開始されますが、湯前小学校で10時30分頃からヘリコプターによる救助訓練が行われます。その後、ヘリコプターは湯前小のグラウンドに着陸されるようで、見学することもできるそうです。

令和2年7月豪雨の際に、ヘリやボートで救助されている現場を見ました。万が一の時のために備えておくことは大切だと思います。

